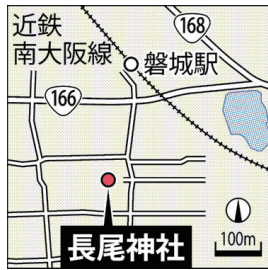




長尾神社拝殿―葛城市で



長尾神社 (葛城市)



長尾神社は葛城市長尾に鎮座する古社で、平安

古くから葛下郡の総社と

残されています。特に「三輪山を取り巻

道・横大路(大道)」の構

融合した神社として、今

時代の神社一覽である「延喜式神名帳」や歴史書「日本三代実録」にも載る式内大社です。

主祭神は伊勢神宮と同じ天照大神と豊受大神で、水光姫命やその父神・白雲別命も祭られています。

また神社は日本最古の官道とされる竹内街道の東端近くに位置し、横大路や長尾街道などの古道が交わる交通の要衝で、日本遺産「竹内街道・横大路(大道)」の構

成文化財です。古来、街道を行き交う人々の守護神としてあがめられ、「交通安全の神」として信仰されています。「子供が生まれたら氏子が神社に絵馬を奉納する」という葛城市や大和高田市などに残る風習も守り続けられています。歴史、伝説、伝統が

三輪山の大蛇届いた尾

(奈良まほろばソムリエの会員 磯村洋一)

(住所) 葛城市長尾471
(祭神) 天照大神、豊受大神、水光姫命、白雲別命

(交通) 近鉄磐城駅から徒歩約5分
(拝観) 境内自由(駐車場)なし
(電話) 0745・48・3018

して、信仰を集めてきま

く大蛇の尾が長尾まで届

いていた」という伝承は

よく知られ、同神社はそ

の尾にあたる場所とさ

れています。

また神社は日本最古

の官道とされる竹内街

氏子が神社に絵馬を奉納

する」という葛城市や大

和高田市などに残る風習

も守り続けられています。

歴史、伝説、伝統が